

若者に高評価の読みやすさをもつ

※1

秀英体 表示用フォント

秀英体角ゴシック金
秀英体角ゴシック銀

出版分野で100年以上にわたり愛用されてきた秀英明朝体。
電子書籍、モバイル機器の表示用フォントとして、新たにゴシック体を開発しました。
ディスプレイでの読みやすさの評価実験を行った結果、
スマートフォン利用率が最も高い20代の若年層※2から、
秀英角ゴシック銀は多くの支持を得ました。(各社ゴシック9書体中、第1位)

■秀英角ゴシック金 L

読みやすさと力強さを備えた、
使いやすいゴシック体
1234567890!?!&\"#\$@
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

私はその人を常に先生と呼んでいた。だからここでもただ先生と書くだけで本名は打ち明けない。これは世間を憚かる遠慮というよりも、その方が私にとって自然だからである。私はその人の記憶を呼び起すごとに、すぐ「先生」といいたいくなる。筆を執っても心持は同じ事である。よそよそしい頭文字などはとても使う気にならない。

■秀英角ゴシック金 B

読みやすさと力強さを備えた、
使いやすいゴシック体
1234567890!?!&\"#\$@
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

私はその人を常に先生と呼んでいた。だからここでもただ先生と書くだけで本名は打ち明けない。これは世間を憚かる遠慮というよりも、その方が私にとって自然だからである。私はその人の記憶を呼び起すごとに、すぐ「先生」といいたいくなる。筆を執っても心持は同じ事である。よそよそしい頭文字などはとても使う気にならない。

■秀英角ゴシック銀 L

読みやすさと力強さを備えた、
使いやすいゴシック体
1234567890!?!&\"#\$@
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

私はその人を常に先生と呼んでいた。だからここでもただ先生と書くだけで本名は打ち明けない。これは世間を憚かる遠慮というよりも、その方が私にとって自然だからである。私はその人の記憶を呼び起すごとに、すぐ「先生」といいたいくなる。筆を執っても心持は同じ事である。よそよそしい頭文字などはとても使う気にならない。

■秀英角ゴシック銀 B

読みやすさと力強さを備えた、
使いやすいゴシック体
1234567890!?!&\"#\$@
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

私はその人を常に先生と呼んでいた。だからここでもただ先生と書くだけで本名は打ち明けない。これは世間を憚かる遠慮というよりも、その方が私にとって自然だからである。私はその人の記憶を呼び起すごとに、すぐ「先生」といいたいくなる。筆を執っても心持は同じ事である。よそよそしい頭文字などはとても使う気にならない。

組見本 文字サイズ：12pt, 9pt 出展：「こころ」夏目漱石 作

※1 窪田悟研究室（成蹊大学 理工学研究科）との共同実験における評価実験結果による。

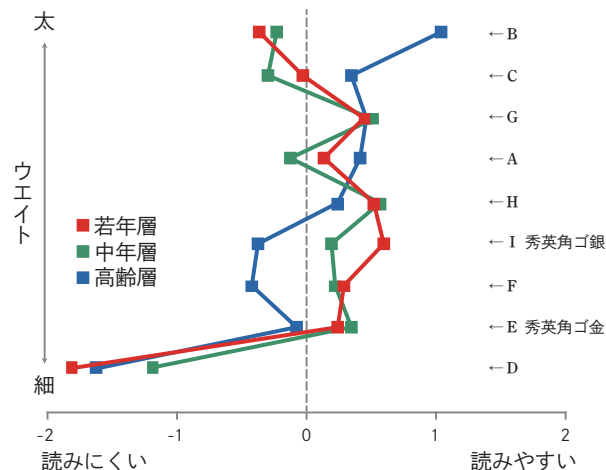
※2 時事通信調べ（2012年12月）

●読みやすさを左右するウエイトと大きさ

読みやすさにもっとも影響する要因は、文字のコントラストを左右するウエイト（太さ）と大きさ（全角枠に対する文字の面積比）で、大きさの印象は仮名の文字面積と相関することが明らかになりました。

高齢者層ではウエイトが太く、大きいと感じた文字を好む傾向があります。一方、若年層ではウエイトが太すぎたり、大きすぎると感じた文字は評価が下がるという結果になりました。

ウエイトの太さ順による評価実験結果

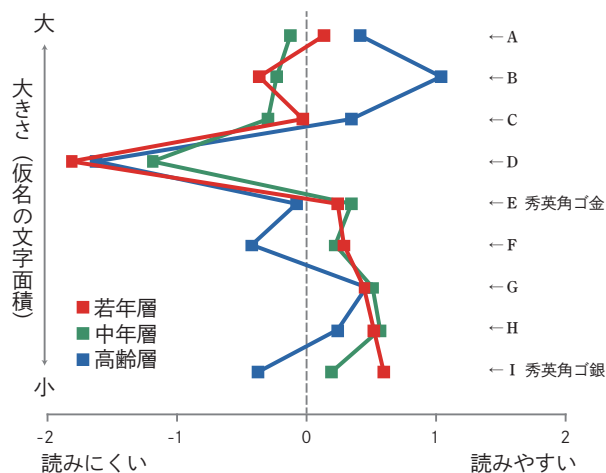


●若年層に好まれる秀英角ゴシック銀

若年層では仮名の文字面積が小さい方が好まれる傾向が示されました。秀英角ゴシック銀は、他の書体の平均に比べて仮名の文字面積が小さく、漢字と仮名の差が大きくなっており、若年層の評価が高くなっています。

一方、秀英角ゴシック金は秀英角ゴシック銀に比べ、仮名がやや大きい設計となっており、漢字と仮名の差が小さくなります。その結果、若年者と高齢者の評価が近くなっています。

仮名の文字面積順による評価実験結果



実験に用いた漢字と仮名の文字面積の平均値 (単位: 平方ドット)

	仮名	漢字	仮名・漢字の差
秀英角ゴシック金	948	1344	396
秀英角ゴシック銀	877	1344	467
全9書体平均	956	1327	371

漢字 38 文字、仮名 29 文字の測定結果による。

●高解像度になると書体の特徴がいくてくる

「読みやすさ」の心理評価を一対比較法によって行った結果、下図のような結果が得られました。

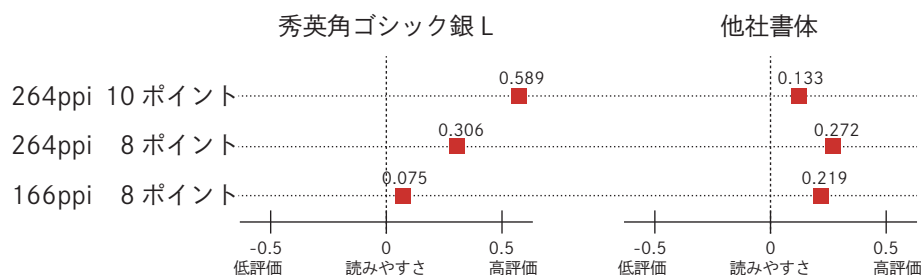
文字の大きさが同じ 8 ポイントの場合、画素密度が 166ppi のディスプレイに比べ、264ppi のディスプレイの方が、読みやすいと評価されています。

さらに秀英角ゴシック銀では、264ppi のディスプレイで、8 ポイントと 10 ポイントの 2 種類の文字サイ

ズを比較すると、10 ポイントの方が評価が高くなっています。

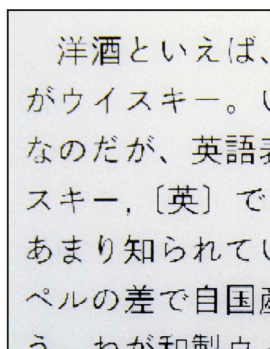
この傾向は、他の書体に比べて秀英角ゴシック銀において特に顕著に現れました。ディスプレイの解像度が高くなるほど、また文字サイズが大きくなるほど、秀英角ゴシック銀の「読みやすい」という特徴が認められていることとなります。

20 代の「読みやすさ」の心理評価 (一対比較による平均値)

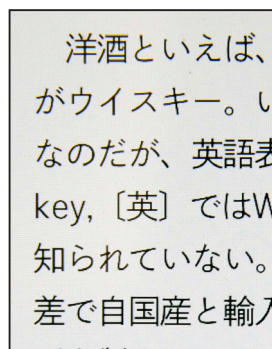


【成蹊大学との共同研究による実験の概要】

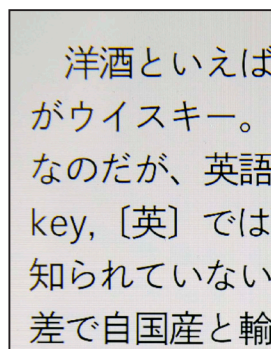
- 書体数：9 書体（秀英角ゴシック金L、秀英角ゴシック銀Lを含む）
- 組版：文字サイズ（8 ポイント、10 ポイント）、横組
- 表示ディスプレイ：電子ペーパー（画素密度 166ppi、画面サイズ 6 インチ）
液晶（画素密度 264ppi、画面サイズ 9.7 インチ）
- 実験参加者：若年者（20 - 23 歳 20 名、平均 21.1 歳）
中年者（35 - 49 歳 24 名、平均 41.5 歳）
高齢者（65 - 75 歳 24 名、平均 70.6 歳）
- 評価方法：シェッフェの一対比較法（中屋の変法）、正規化順位法



166ppi
8 ポイント



264ppi
8 ポイント



264ppi
10 ポイント



ディスプレイを並べての実験風景

※図は、成蹊大学との共同研究による。

評価書体の一覧

- A 洋酒と言え、誰でも最初に
- B 洋酒と言え、誰でも最初に
- C 洋酒と言え、誰でも最初に
- D 洋酒と言え、誰でも最初に
- E 洋酒と言え、誰でも最初に
- F 洋酒と言え、誰でも最初に
- G 洋酒と言え、誰でも最初に
- H 洋酒と言え、誰でも最初に
- I 洋酒と言え、誰でも最初に

秀英角ゴシック金L

秀英角ゴシック銀L

●長文で読みやすい書体設計

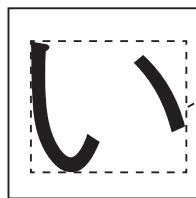
秀英体は100年以上にわたり、書籍の本文で美しく洗練された書体として利用されてきました。

秀英明朝は漢字と仮名のバランスに特徴があり長文の組版で読みやすい書体として本文用組版で数多く使われてきました。秀英明朝の読みやすさを受け継ぎ、長文でも読みやすいゴシック体として、新しい書体の秀英角ゴシック金・銀を開発しました。

電子書籍などのディスプレイに表示するゴシック体の長文にも、秀英体の読みやすさがいきています。

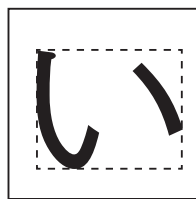
秀英角ゴシックの漢字と仮名のバランス

秀英角ゴシック金 L



全角枠
文字の大きさ

秀英角ゴシック銀 L



秀英角ゴシックは、金・銀いずれも漢字に比べると仮名は小さめに設計している。

●2種類の仮名デザイン（金と銀）

秀英角ゴシックには、仮名の違いによる金と銀の2種類があります。

秀英角ゴシック金の仮名は、文字面積が均一で安定感のあるオーソドックスなデザインです。

秀英角ゴシック銀の仮名は、本文用書体として読みやすさに定評のある秀英明朝の骨格を踏襲し、文字面積を秀英角ゴシック金より小さく設計しています。

また、秀英明朝の筆脈を生かし、文字の大きさを均一とせず、伸びやかでクラシックなデザインです。

大日本印刷株式会社

C&I 事業部 メディア本部 秀英体開発室
URL <http://www.dnp.co.jp/shueitai/>
※「秀英」「秀英体」はDNPの登録商標です。

秀英角ゴシック金 L

いぬも歩けば

どの文字も同じくらいの大きさになるように設計

秀英角ゴシック銀 L

いぬも歩けば

秀英角ゴシック銀 L

秀英角ゴシック金 L

重心が縦にとおり、視線が自然に流れる縦組み向きの設計

いぬも歩けば

いぬも歩けば

秀英明朝 L

さきもりや

秀英角ゴシック銀 L

さきもりや

秀英角ゴシック金 L

さきもりや